

平成24年度事務事業評価シート

取組みコード 41512

区分	補助金・交付金	担当課	生涯学習課	作成日	平成24年5月23日
事業名	地区青少年健全育成組織運営事業	開始年度	不詳	予算科目	9.4.2.5.1

1. 事業の概要

総合計画での位置づけ			
部	第4部 豊かな人間性を育む文化のまちづくり	章	第1章 生涯を通じて学ぶ体制づくり
節	第5節 青少年の健全育成	基本施策	1 青少年活動の推進
取組みの基本方向		(2)子ども会や青少年育成会活動のより効果的な支援をはかり、地域での各種行事への参加促進など、地域の幅広い年齢層の人たちとの交流を支援します。	
根拠法令等			
目 的		町内21行政区をもって組織する「地区青少年健全育成組織」を対象に、青少年の健全育成及び地域住民との親睦を図ることを目的として、会員同士が連帯をはかりながら活発な活動を進めていただくために運営費の補助を行う。	
内容・方法		清掃作業・祭り・盆踊り・町一周駅伝・どんど焼き・夜間パトロール・防災訓練等への参加及び参加者に対するサポートを行っている。 【繰越金】 H23年度 4,639千円	

2. 指標(事業の成果・活動内容等を数字で表します)

本事業が属する総合計画の節の成果指標		指標名		平成21年度		平成28年度		
		『青少年の健全育成』について「満足」と感じる住民の割合(%)		33.5		39.0		
	指標の名称(単位)	増減	指標の説明	項目	基準年度 (H22年度)	平成22年度	平成23年度	平成24年度
成果指標	事業平均回数(回)	増	各地区育成会による自主事業執行回数の平均(全21地区)	計画値		41	41	41
				実績値	41	41	43	
				達成度※自動計算		100.0	104.9	
活動指標	予算執行率(%)		予算減額に対する決算額の割合	計画値		100.0	100.0	100.0
				実績値	100.0	100.0	100.0	
				達成度※自動計算		計測不能	計測不能	計測不能

※ 増減欄は、指標の値について、増加が望ましい場合に「増」、減少が望ましい場合に「減」を記入する。

3. 事業費の推移と財源内訳

(E) 平均人件費(円/年) 8,300,000

年 度		基準年度(決算) (H22年度)	平成22年度(決算)	平成23年度(決算見込)	平成24年度(予算)
(A)事業費(円)		2,520,000	2,520,000	2,394,000	2,394,000
(B)概算職員数(人)		0.010	0.010	0.010	0.010
(C)=(B)×(E) 人件費(円) ※自動計算		83,000	83,000	83,000	83,000
(D)=(A)+(C) 総事業費(円) ※自動計算		2,603,000	2,603,000	2,477,000	2,477,000
単位当たりコスト※自動計算		63,487.8	63,487.8	57,604.7	
財源内訳(円)	特定財源	国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源※自動計算	2,603,000	2,603,000	2,477,000	2,477,000

4. 事業の項目別評価(分析)

項 目	判定基準	判定 ※一部自動判定	評価 ※自動判定
妥当性 (公費を投入して実施することが妥当な事業か)	公益性 直接的である、間接的であると問わず、事業の実施による効果が不特定多数の人に広く及ぶ性質か 必要性 当該事業を実施しなければ町民生活に支障をきたすなど、必要不可欠なものであるか	高低	B
有効性 (基準年と比較して成果が上がっているか)	成果指標について平成23年度の目標を達成している 基準年度と比較して成果が向上している	○	A
効率性 (なるべく費用をかけずに成果を上げているか)	基準年度と比較して費用の縮減ができている (判定基準) A 成果が向上していて、費用も縮減している B 費用が増加しているが、費用の増加率よりも成果の向上率の方が高い C 成果が低下しているが、成果の低下率よりも費用の縮減率の方が高い D 成果が向上しているが、成果の向上率よりも費用の増加率の方が高い E 費用を縮減しているが、費用の縮減率よりも成果の低下率の方が高い F 費用が増加し、成果も低下している	向上率 成果 104.88% 縮減率 費用 95.16%	A
総合評価 ※自動判定		良好に実施できている	

5. 特記事項

--

6. 1次評価(担当課)

評価結果	☒ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃止
理由	育成会は、年間多くの地区行事等に参加・サポートをするにあたり、必要不可欠である。		
今後の方向性	より活発的な活動をしていただき、青少年健全育成に努めていただくよう、指導及び助言を行う。		

7. 2次評価(庁内行政評価委員会)

評価結果	☒ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃止
今後の方向性に係る意見等	ただし、事業等の実績に見合った補助額を支払うなどの改善をすること。		

8. 外部評価(行政改革推進委員会)

評価結果	☐ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃止
今後の方向性に係る意見等			

9. 外部評価(実施のない場合は2次評価)を踏まえた対応案(担当課)

現状のまま引き続き運営費の補助を行う。 より活発的な活動をしていただき、青少年健全育成に努めていただくよう、指導及び助言を行っていき、補助金配分基準についても今後協議しながら検討する。

10. 町の最終方針(行政改革推進本部会議)

評価結果	☒ 現状維持	☐ 改善して実施する	☐ 廃止
理由・改善方針	当面は現状のまま事業を継続しつつ、所管課の対応案のとおり、指導助言を行うほか、補助金の積算方法について検討を行うものとする。		